

大手文房具メーカーのサクラクレバス製「ボールサイン-iD」のデザインを、静岡文化芸術大の同級生で、UOデザイン事務所の代表を共同で務める松田優さんと担つた。受賞したボールペンの先端部に装着する専用の先栓も初の自社製品として開発し、オンラインストアで発売中。34歳。

「受賞の喜びは、

「あこがれの賞であり、とてもさい先の良いスタートを切れた。コロナ禍で中断した企業とのプロジェクトもある中、先を見据えた挑戦だった。後輩たちの

国際的に権威ある「レッドドット・デザイン賞」獲得のボールペンをデザインした

たに 谷 雄一郎 さん (中区富塚町)



この人

励みになつたらうれしい
一ペンのカスタムパート
作りに挑んだきっかけは。

「スズキでは10年間二輪車のデザインに携わつてきました。文房具も二輪車と同様に他の部品との組み合わせで完成する。小規模ならではの“どがつた”新商品で『文具マニア』の細かな需

要に対応できると思った
一母校の反応は。

「ペンをオープンキャンパスの記念品で配つてくれ話を頂いた。卒業生としての使命感を持ち、つながりを大事にしていきたい」

ー今後の抱負は。

「製品開発の経験は、デザイナーの仕事をより主体的に考える好機になつた。挑戦を続け、地元と大手の企業双方との仕事などもしつかりとこなしていきたい」

△
富崎県日南市出身。趣味は山登りで、水泳や英会話の勉強も始めた。
(浜松総局・荻島浩太)



静岡新聞